

「高校生 ICT Conference 2019 in 石川」を開催

人はなぜSNSを使うのか？ ～改めて考えるSNSの使い方～



日時：2019年8月25日（日）10:00-17:00
会場：カワレ10階会議室（金沢市本町1丁目5番1号）

高校生ICT Conferenceは、高校生がSNSやWebのインターネット上のコミュニケーションの発展や活用、活用方法を学び、自分の将来や社会の未来を自ら目指す機会を創出します。みんなの意見をしっかりと取り入れ、明確な目的、具体的な行動計画を定め、実践していきましょう。
この証書を通して、自分の意見を積極的に表現しましょう。

【開催テーマ】人はなぜSNSを使うのか？ ～改めて考えるSNSの使い方～

| プログラム | 内容 |
|--------|--------------------|
| 9:30～ | 開会、挨拶挨拶 |
| 10:00～ | 開会の挨拶 |
| 10:15～ | 第一部 ICTに関する講演 |
| 12:00～ | 昼食 |
| 13:00～ | 第二部 ICT Conference |
| 14:30～ | グループ発表 休憩 議論 |
| 16:00～ | 第三部のグループ発表 |

会場：金沢市本町1丁目5番1号 カワレ10階会議室

お問い合わせ：〒920-8511 金沢市本町1丁目5番1号 カワレ10階会議室
TEL:076-233-4422



会場の様子

総務省は、令和元年8月25日（日）、金沢市内のリファール10階会議室において、安心ネットづくり促進協議会（会長 新美 育文）、大阪私学教育情報化研究会（会長 井藤 真由美（関西学院千里国際中等部・高等部校長））、一般財団法人草の根サイバーセキュリティ運動全国連絡会（代表理事 佐々木 良一）とともに、高校生によるワークショップ「高校生ICT Conference 2019 in 石川」を開催し、石川県内の3校から生徒19人が参加しました。

高校生ICT Conferenceは、電気通信事業者団体・企業・有識者・関係府省庁が連携し、青少年のインターネット利用環境整備を目指した事業として2011年から毎年度開催されているもので、今年度は全国19カ所で開催予定となっています。

当日は、草の根サイバーセキュリティ運動全国連絡会の吉岡 良平氏の司会により開始され、第一部では、松原 卓氏（（一社）インターネットコンテンツ審査監視機構）が「ネットでの賢い自己表現」、細川 一人氏（KDDI株式会社北陸総支社管理部マネージャー）が「5G、そして未来」と題して講演しました。

第二部では、参加者を4つの班に編成し、高校生による熟議として、「人はなぜSNSを使うのか？ ～改めて考えるSNSの使い方～」をテーマに議論を行いました。各班では、「人はなぜSNSを使うのか」「SNSの光と影は」「自分たちが取り組める対策は」などについて意見交換を行い、最後に、班ごとに電気通信事業者や政府等に対する提言を取りまとめ発表しました。

当日、各班で取りまとめられた提言などは、11月3日（日）に東京で開催される「高校生ICT Conference in サミット※」において、石川県代表に選出された小松大谷高等学校から報告される予定です。

最後に、金沢大学人間社会学域学校教育学類附属教育実践支援センター准教授 加藤 隆弘氏が、各班からの発表について講評し、参加者に「これからのネットワーク社会でSNSをどのように活用していくのか、柔軟な発想で考えられるのは皆さんであり、皆さんが自らの価値感を磨いていき、使い方などのルールを作ることにチャレンジしてほしい」とメッセージを送り「高校生ICT Conference 2019 in 石川」を締めくくりました。



グループ討議の様子



※ 2018年の「高校生ICT Conference in サミット」の概要は次のホームページに掲載されています。
<https://www.good-net.jp/ict-conference/2018/tokyo2018/>